

3年生学年だより



豊中市立第五中学校 2021年2月1日(月) No.44

3学期 学年末テスト 講評 1月25日(月)、1月26日(火)実施

9年間の義務教育最後の定期テストでした。思いどおりの結果になりましたか。各教科の講評やアドバイスを参考に、この先の進路選択に向けて、引き続きがんばりましょう。

各教科からの講評	
国語	<ul style="list-style-type: none"> 1年生の頃から漢字を勉強するときは<u>楷書で大きく書く</u>ことを伝えてきましたが、この3年間でかなり意識して書くことができるようになりました。これは入試が終わってからも心がけてください。 入試に向けて、たくさん問題を解いてください。毎日1問でも、2~3日に1回でも構わないので、少しずつ解いていくことをおすすめします。「何をやっていいのかわからないけれど、勉強はしたい!」と思ったなら、早起きをする練習も兼ねて学習会(月・水・金のAM7:30~)にお越しください。これまでは、古典や文法を勉強してきましたが、今は現代文の入試問題を解いています。プリントの準備がありますので、参加する人は前日までに声をかけてください。 <p>★提出物のお知らせ 漢字ワーク②①~②⑦P44~57をやって2月中に提出してください。</p>
社会	<p>今回のポイントは3つ</p> <ul style="list-style-type: none"> 需要と供給の問題は理解が深まっているようでした。何個あまるor不足かをグラフから読み取れていたところがよかったです。 公開市場操作は難易度が高い問題でした。理解しないと得点には結びつきません。しっかり復習しよう。 円高・円安の範囲ができていなかったのが残念でした。入試では頻出です。必ずやり直しをしましょう。 <p>あとは入試! しっかり自分の力をだしきろう~! 応援しています。</p>

数学	<ul style="list-style-type: none"> 中学最後のテストお疲れ様でした。相似条件、平行線と比、円周角などを中心に出题しました。高校入試の出题範囲ではない部分もあったと思いますが、どの問題でも考える力が必要です。そしてそれが最終的につながっていき、自分の力となります。がんばりましょう。 立体の体積、図形の面積、相似比を用いての辺の比など、受験で出題されることが多い問題です。 また、自分に合った問題から解くことを覚えていきましょう。人によって得意・不得意があります。どこから挑戦するかは人によって違います。自己分析をしてみよう。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 理科学用語、基礎、応用といろいろな問題に取り組める学年末テストでした。自分が、確実に解答できたところ、自信をもって解答できるものを基礎問題や一問一答プリントで練習しよう。 忘れていた公式や法則を思い出しておこう。すべては、自分の将来のために。
英語	<ul style="list-style-type: none"> 今までの定期テストの問題用紙を残しているでしょうか? 定期テストでは、高校入試や英語学習をしていく上で役に立ちそうな内容を選び、出題してきました。入試問題はその定期テストの内容が積み重なったものです。今までの定期テストをもう一度振り返ってやってみることも良い受験勉強になりますよ。 いよいよ進路を決める最終段階へと突入していきます。不安もあるでしょうが、67期生みんなで支え合っていきましょう。

